

令和4年11月21日

雲仙市

担当課	農林水産部農林課
担当者	畜産振興班 原田
電話	0957-38-3111
FAX	0957-38-3514

「大石知事による島原半島地域食肉センター視察」について

11月16日（水）、大石県知事が雲仙市国見町の島原半島地域食肉センター（酒井孝三理事長）を視察されましたので、お知らせします。

【視察メンバー】

長崎県知事 大石賢吾、長崎県島原振興局長 小村利之
雲仙市長 金澤秀三郎、雲仙市議会議員 大久保正美

【視察内容】

酒井理事長が施設概要や家畜の受け入れ状況、昨今のコロナ禍や燃油高騰などの影響で厳しい経営状況であるため、施設の改修等に影響が出ていること、また半島唯一の施設である当該食肉センターの役割や必要性について説明を行いました。

【島原半島地域食肉センター概要】

島原半島地域食肉センターは、主に豚（約10万5千頭/年）や牛（約1千頭/年）のと畜を行っている島原半島唯一の施設。

昭和9年 「多比良村簡易と畜場」として開設。

昭和12年 町制施行に伴い「多比良町営簡易と畜場」となる。

昭和21年 簡易と畜場から一般と畜場「多比良町営と畜場」となる。

昭和30年 土黒村との合併に伴い「国見町営多比良と畜場」となる。

昭和49年 「島原市営と畜場」「小浜町営と畜場」「有明町営と畜場」を廃止し「国見町営と畜場」に統合。

昭和49年 「国見町食肉センター」に名称変更。

平成17年 市町村合併（7町）により「雲仙市食肉センター」に変更。

平成24年 島原半島地域食肉センター事業協同組合を設立。

平成25年 雲仙市より経営移譲を受け「島原半島地域食肉センター」として事業協同組合が運営を開始。

平成27年 小動物棟改修工事及び大動物棟新設工事完了し、現在に至る。

※視察の詳細につきましては、島原半島地域食肉センター事業協同組合（0957-78-1222）へお尋ね下さい。

※写真データをご入用の場合は、事業協同組合又は農林課へお尋ね下さい。